

要 旨

試験委託者 環境省

表 題 3,4-ジメチルアニリンのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する繁殖試験

試験番号 No. 2004-生82

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドラインNo.211「オオミジンコ繁殖試験」(1998年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質 : 3,4-ジメチルアニリン
- 2) 暴露方式 : 半止水式 (週 3 回 (月、水、金曜日) に試験溶液の全量を交換)
- 3) 供試生物 : オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間 : 21日間
- 5) 試験濃度(設定値) : 対照区, 0.010, 0.032, 0.10, 0.32, 1.0 mg/L
公比 ; 3.2
- 6) 試験溶液量 : 80 mL/容器
- 7) 連数 : 10 容器/試験区
- 8) 供試生物数 : 10 頭/試験区 (1 頭/容器)
- 9) 試験温度 : 20±1 ℃
- 10) 照明 : 室内光、16 時間明/8 時間暗
- 11) pH : 試験溶液の pH調整は行わない
- 12) 分析法 : HPLC 法

結 果

1) 試験溶液中の被験物質濃度

被験物質の濃度は分析の測定誤差と考えられたため、換水前後の測定値から 21 日間の算術平均値を求め、各影響濃度を算出した。

2) 21 日間暴露の各影響濃度結果を以下に示す。

親ミジンコの 50% 死亡濃度 (LC_{50}) : 0.358 mg/L (95%信頼限界 : 0.219 ~ 0.591 mg/L), Probit
50% 繁殖阻害濃度 (EC_{50}) : 0.0457 mg/L (95%信頼限界 : 0.0412 ~ 0.0509 mg/L), Logit

累積産仔数におよぼす最大無作用濃度 (NOEC) : 0.0095 mg/L

累積産仔数におよぼす最小作用濃度 (LOEC) : 0.0297 mg/L